

部下に困難を乗り越える力を持って欲しい管理職・リーダーの方へ

オンライン受講
(Zoom)

一般社団法人 中部産業連盟

中産連

アドラー心理学を活かした

“やり抜く部下”の育成術

**と き** 2021年10月7日(木) <1日研修 10:00~17:00>**開催形式** オンライン (Zoom)**ご参加
いただきたい方****● 管理職・リーダー**

- ※その中でも
 - 困難に対し、自力で乗り越えていける部下を育成したい方
 - 部下自身が「自分の頭で考えて、行動できる」ような上司の関わり方を身につけたい方
 - 今実践している部下への指導で、部下が十分に育っていない方

イマドキの部下の育て方として今大きな注目を集める“勇気づけ”のマネジメント。リーダー必学の研修!

部下育成で悩みが尽きない管理職やリーダーが増えています。

アドラー心理学における部下育成は、「指示命令」や「指導」といった“上から目線”の昭和時代の従来型コミュニケーションではなく、**部下の個性や人間性を尊重し、勇気づけをする“横から目線”**の関与によって、**部下が自力で困難を克服していく「活力」を与える**ものです。人は勇気づけられると自己肯定感が増し、強い自立(律)心が芽生え始め、独力で問題解決に向けて自然と突き進んでいくようになります。

アドラー心理学には **対人関係をより良くする考え方や方法論が凝縮されています。**

それに加えて、**「目の前の成果(業績)」と「中長期的な成果(業績)」を両立させる部下育成やマネジメントにも実践的**と高い評価を受けており、昨今多くの企業においてリーダー教育に導入されています。

そこで、本研修では、

- 「ほめる・叱る・教える」だけでは、部下育成において実は高度成長時代のような成長効果が見込めないこと
- 部下が自らが強い責任感と当事者意識を持って困難に立ち向かえるようになる上司からの関わり方
- 部下自らが強みを発見して自信に変えていくための上司のサポートのしかた
- 部下自らが解決策を見い出せるように上司が導き成長を後押しする関わり方
- 部下自らが自力で難局を乗り越えて“やり抜いた体験”をさせる上司のサポートのしかた

以上を実践理論と演習によって身につけます。

現在、管理職・リーダーの方で、

- これまで自分が実践してきた部下育成への自信が揺らいでいる方
- 部下の自己肯定感や自立(律)心を高めることができる確かなマネジメント手法を身につけたい方
- 部下を成長させるための効果的で良質な関わり方を身につけたい方
- 部下との良好な関係づくりに悩んでいる方
- 部下やイマドキの若者への教育がうまくいかないと悩んでいる方

など、部下育成に何かしらの課題を抱える管理職やリーダーが本研修に参加することによって、**「部下が困難を乗り越えて最後までやり抜けるようになる育成術」**を身につけることができます。

受講後には、**部下育成に対する従来の凝り固まった価値観が壊れ、悩みが大きく軽減される**ことは間違いありません。沢山の管理職・リーダーの方からのご参加をお待ちしています。

アドラー心理学を活かした“やり抜く部下”の育成術

講師

中産連パートナー講師（組織人事コンサルタント 心理カウンセラー・セラピスト）

大学卒業後、大手サービス業で管理職、コンサルティング会社の代表取締役、コンサルタントとして大企業の間管理職、公開前後のベンチャー企業役員、中小企業のオーナー社長とあらゆる立場で組織を牽引。その後、独立し、講師・コンサルタントとして活動を始める。また一般社団法人代表理事として「人生学」や、対立を合意に導く「合意形成」の探求及び普及活動を行っている。「アドラー心理学」を企業での人材育成に活用させるメソッドを知る数少ない専門家である。「アドラー心理学」をはじめマネジメントや部下育成に関する著書を多数執筆。

◆ 研修プログラム

1. アイスブレイキング

2. アドラー心理学とは

(1) アドラー心理学の概要

3. 対人関係論と目的論

(1) あらゆる課題は対人関係である

① 対人関係論 ② 3つのタスク

(2) あらゆる言動には無自覚な目的がある

① 目的論 ② 感情と使用の心理学 ③ 全体論と自己決定性

4. 性格(ライフスタイル)はいかにして形成されるか

(1) 生来の気質の影響は限定的であり、自分で形成している

5. アドラー流・やり抜く部下の育成術①「課題の分離」

(1) 支配と服従について

(2) 共通の課題設定を行う

6. アドラー流・やり抜く部下の育成術②「勇気と勇気づけ」

(1) 部下の行動が建設的になるか非建設的になるかの分け目

(2) 人格ではなく勇気づけにフォーカスする

(3) 褒めると勇気づけの違い

7. アドラー流・やり抜く部下の育成術③「勇気づけのコミュニケーション」

(1) アイメッセージを活用する

(2) リフレーミングを活用する

(3) 結末を体験させる

8. 映画に学ぶアドラー心理学

(1) アドラー心理学のエッセンスが入った映画の鑑賞

9. 研修のまとめ

・総まとめ、質疑応答

アドラー心理学を活かした“やり抜く部下”の育成術(10/7) 参加要項/参加申込書

参加費(1名様)	中産連会員30,800円(消費税込) 中産連会員外36,300円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、参加者宛に「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ② テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用は断ります。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)……受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中産連 管理事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 _____

〒 _____

所在地 _____

TEL _____ FAX _____

参加者所属部課役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス

申込責任者所属部課役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中産連加盟会員(〇印をお付けください)		会員	会員外

今回で記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。
同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX 0120-342-340

管理事業部 小橋川 行 ★